

大学院薬学研究科修士課程における学位論文審査に係る評価項目等
(最終試験結果報告書 記載事項)

学生氏名 _____

主査 _____ ⑩ 副査 _____ ⑩ _____ ⑩

【審査の観点】

1. 口頭試問の際には、以下の表に示す観点で論文および発表内容に関して試問し、A (優)、B (良)、C (可)、D (不可) で評価してください。
2. A～D の評価判定は、主査・副査の合議の上、総合的に判断して下さい。
3. 特に※印項目について積極的に質問し、評価してください。
4. D評価が1つでもある場合は「要再審査」としてください。

評価項目	評価の観点	ABCD
研究テーマの立て方 (目的)	独創性がある。	
	明確である。	
	実現可能である。	
関連領域の知識 ※	関連情報を収集している。	
	収集した情報を研究に関連づけて整理・活用できている。	
研究方法の妥当性 (方法)	目的にふさわしい研究方法を用いている。	
	研究方法の分析の視点が明示されている。	
結果の分析能力 (結果)	研究結果から得られた情報を的確に分析している。	
	研究結果を論理的・体系的にまとめている。	
	研究結果から得られた情報の類似点、相違点、重要な型 (パターン化) の発見がなされている。	
結論 ※	研究結果から明らかになった事を明確化し、専門的知識を用いて理論的に説明できている。	
文章作成力	基本主張に基づいて論旨を展開できている。	
	文体は明確である。	
	投稿形式に従い、論文を作成できている。	
口頭伝達力 ※	研究成果を示すのに適切な材料 (スライド等) を準備している。	
	研究成果を理解しやすいように工夫された口頭発表である。	
	質問を理解し適切な回答を示している。	

最終試験結果 (いずれかを○で囲む) 合 格 ・ 不 合 格 ・ 要 再 審 査